

ニュースレター編集委員会



編集委員



中洲 俊信 理事



高野 ルリ子 理事



城戸崎 雅崇



富澤 洋子 理事補佐 (次期)



新木 美代 新



牛山 園子 新



光廣 可奈子 新

協力



菅沼 薫 会長



米澤 泉 評議員



松永 伸子 理事補佐



山南 春奈 新

活動のポリシー

多様なメンバーみんなで楽しむ

■ 活動内容

- ・ 年3回発行のニュースレター企画・編集
- ・ **新しいことにも挑戦！**
- ・ **懇親会！**

※メールや年1、2回の会議でやりとりしています

■ ニュースレターの紹介ページ

<https://www.jface.jp/jp/newsletter>

活動の様子

会議@資生堂（新橋）



見学会@ポーラ（五反田）



メンバー募集中！

ご関心のある方は、

- 編集委員会に顔を出していただくか
- 顔学会事務局までご連絡ください

「顔」でホットな方へのインタビューなど、
最前線にも触れられます！

会議@資生堂（銀座）



会議@東芝（浜松町）



最近の活動（2020.9～2021.8）

■ ニュースレター発行（74～76号）

■ 編集委員会 & 懇親会開催 1 回

- **Open & Online開催**で各地から参加
→ 外部の意見収集や体制強化に貢献

■ 外部の意見を反映したコンテンツ見直し

- 「図書紹介」、「顔学会ウラの力オ」の再開
- 活動報告記事の執筆者変更

■ 編集体制の強化（新規 4 名）

- 76号より、**新人もとりまとめ担当を経験**

編集委員会 & 懇親会の様子



最近の活動 (2019.9~2020.8)

■ ニュースレター発行 (7 1 ~ 7 3 号)

■ 編集委員会 & 懇親会開催 1 回 - 初のオープン開催でコミュニティ拡大

■ 初のカラー化による魅力強化

■ 広報強化

- 学会ホームページに個別ページを設置
- 学会Facebookやtwitterでの案内開始

→ 学会の広報ツールとして**プッシュ型のアピール**へ

編集委員会 @資生堂



カラー版
第1号



ニュースレター個別ページ (最新号 & バックナンバー)



<https://www.jface.jp/jp/newsletter>

最近の活動（2018.9～2019.8）

■ ニュースレター発行（68～70号）

■ 編集委員会 & 懇親会開催 1回

→ 次回は資生堂にて**オープン開催**！

■ デジタル版の一般公開を開始

■ 働き方改革

- 編集長の役割を皆で体験！
（編集とりまとめ担当制の導入）
- 共用データベースを活用し、受け渡し
業務を削減



平成最終号

最近の活動（2017.5～2018.8）

■ ニュースレター発行（64～67号）

■ 作業マニュアルの作成 → 定常作業はマニュアル化して効率化

■ 新連載スタート

- 顔学会ウラの力オ
～学会運営に携わる委員会のご紹介～

■ 顔学会の外に向けた広報として展開

- 増刷：1000部→1200部
- 理事会メンバーによる配布
- 関連イベントでの配布
- 顔学会ホームページでの一般公開準備

顔学会ウラの力オ
～学会運営に携わる委員会のご紹介～

電子広報チーム

前会長の奥水大和先生が率いる電子広報チームは、林純一郎先生（香川大学）、富永将史先生（名古屋文化短期大学）、藤原孝幸先生（北海道情報大学）、及び私を含め情報技術を専門とする精鋭（？）が担当しています。全員が大学の教員で、北は北海道、南は四国まで物理的には離れていますが、主にメール上でのやり取りにて学会の仕事をしています。顔学会の大会などで実際に会うときも「会議」や「打ち合わせ」という形式にとられず、食事をしながらコーヒーを飲みながら短い時間で重要な業務打ち合わせが出来てしまう素晴らしいチームです。研究面でも顔学会に対して工学分野からの貢献を目指して議論をする仲間です。

主な仕事は、顔学会のウェブサイト及びメーリングリストの運営・保守・管理です。理事会や総務会と密接に連絡を取り合いながら、様々なイベントの案内などをウェブサイトやメーリングリストを通じて配信しています。また、フォーラム顔学会ウェブサイトのテンプレートも作成しています。間違った情報を配信しないように確認したり、細心の注意を払ってメーリングリストの名簿を管理したりと思ったより人手に頼っている部分があります。

顔学会のウェブサイトは、多くの人の目に触れるいわば顔学会の電子的な「顔」です。創設時から用いられてきたモナリザをモチーフとして、2015年には20周年記念にあわせて大幅なリニューアルを行いました。これまでデザインは業者に依頼せず、全てチームの手作りで行っています。つい先日、「ウェブサイトをもっと良くするために改善しよう」という連絡を受け、皆で協力しながら改善案を決定しているところです。是非会員の皆様からもご意見やフィードバックをお待ちしています。

日本顔学会 理事
(電子広報担当)
筑波大学 鈴木 健嗣



奥水 大和 鈴木 健嗣 林 純一郎 富永 将史 藤原 孝幸

顔学会ウラの力オ
～学会運営に携わる委員会のご紹介～

学会誌編集チーム

学会誌編集委員会では、文字通り学会誌の編集を行っています。数年前に論文誌と大会誌の分離が行われたのは、「大会の抄録が軽くなった」という形で記憶に新しいのではないのでしょうか。仕事としては、特に、論文誌の方の企画や、投稿原稿の査読に関し、年に4回ほど編集委員会を開いて検討することがメインとなります。メンバーは、大学だけではなく企業の方もおり、また所属機関は全国に広がっております。開催日は土日が多いです。旅費を含め、全てボランティアということもあり、なかなか出てこない方もいらっしゃると思います。メールで審議したり、最近ではテレビ会議に参加してもらったりもしています。

具体的な雰囲気としては、委員会ではありますが堅苦しい審議が行われるわけではなく、電話をしながら友人とお茶をしている感じでしょうか。とても楽しいです。少なくとも私は、その中で、顔学会ならではの、多様な分野のメンバーが、それぞれのバックグラウンドから意見を交わすことで、気づかないうちに、ひょっとしたら何かしらのメンバーの本務に役に立っているのかもしれない。

以上を読むといい加減に見えるかもしれませんが、直読する側も評価される、ということは常に頭において、会員の方に意義のある学会誌としての編集を心がけています。きっと伝わっていると感じています。私が委員長になってから投稿数が減ったような気がしますが、多分、気のせいです。「論文・研究ノート」以外にも、「トピックス」、「作品コーナー」、「読者の声」などもありますので、是非ご検討を。これを読んだ皆様が応援してくれて、来年は投稿数が増えるはず。あ、でもそろそろ私、交代かも。

(日本顔学会誌編集委員長 浅井 進)

